

朝来市埋蔵文化財センター二〇周年企画展

羽柴秀長と竹田城

◆ 前期

令和8年

4月21日(火)～7月20日(月)

◆ 後期

8月4日(火)～11月29日(日)

【開館時間】

9時～17時 (入館は16時30分まで)

【休館日】

月曜日および祝日の翌日

(月曜日が祝日にあたる場合は、翌平日)

【入館料】

無料

【会場・お問い合わせ先】

朝来市埋蔵文化財センター

古代あさご館

〒669-5153

兵庫県朝来市山東町大月 91 番地 2
(道の駅 但馬のまほろば 隣)

Tel : 079-670-7330

Fax : 079-670-7333

Mail : bunkazai@city.asago.lg.jp

豊臣秀長 肖像画 (春岳院 所蔵)

題字：竹田城フォント (ウェブフォントジャパン株式会社)



朝来市埋蔵文化財センターは、今年で開館 20 周年にあたります。この記念すべき年に、2026 年 NHK 大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放送に合わせて、天下人・秀吉を支えた弟、羽柴秀長に焦点を当てた展示を開催いたします。

秀長はかつて但馬攻めで軍功を挙げ、城代として竹田城に入り、西国の毛利氏との攻防の最前線基地として城の改修を指示したと言われております。私たちが今日目にする「竹田城跡」の礎には、秀長らの足跡が深く刻まれているのです。本展では、主に古文書や最新の研究成果を通じ、秀吉・秀長兄弟が但馬の地でどのような未来を描き、戦い、そして地域を治めていったのか、その軌跡をたどります。

前期展示（4 月 21 日～7 月 20 日）では、各地に残された古文書類を読み解きながら、永禄 12 年の織田軍の但馬侵攻から天正 8 年頃までの但馬国の動きを追っていきます。後期展示（8 月 4 日～11 月 29 日）では、竹田城を中心に朝来市内の山城を紹介し、当時の城郭の姿に迫ります。



【前期】 羽柴秀吉制札
(法宝寺 所蔵)
朝来市指定文化財



【後期】 室尾寺城 縄張図
(作図：西尾孝昌氏)



【後期】 竹田城跡 赤色立体図

ワークショップ 竹田城文鎮づくり

すず
錫を高温で溶かし、型に流し込んで
竹田城の文鎮を作る鑄造体験です。



開催日：8 月 22 日（土）
8 月 23 日（日） 各日午前（9:30～12:00）・
9 月 13 日（日） 午後（13:30～16:00）の 2 回

定員：各回 5 名（要申し込み・先着順）

下記 QR コードもしくは URL よりお申し込みください。
申込期間：7 月 1 日～定員に達するまで

場 所：朝来市埋蔵文化財センター
「古代あさご館」学習室

参加費：1,000 円



<https://logoform.jp/form/qL8q/1512962>

*参加対象は、おおむね小学校 4 年生以上を想定しています。
中学生以下のお子様は、保護者の方と一緒に参加ください。

【アクセス】

